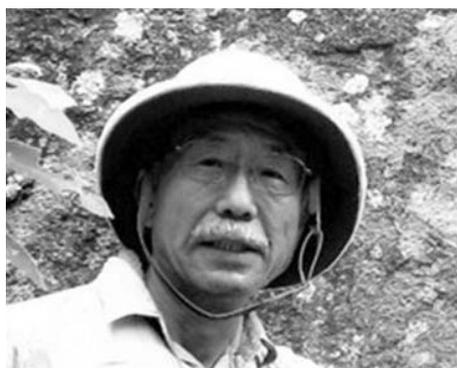


2018「植村直己冒険賞」受賞者



NPO法人 南アジア遺跡
探検調査会理事長

おかむら たかし
岡村 隆

東京都在住

「未知」の遺跡探査に情熱を傾けて約半世紀、 南アジア密林遺跡探検調査

概要

スリランカ国内のジャングルには、無数に遺跡が存在するものの、現地政府や大学には調査費用や人員がなく、これまで放置された結果、盗掘や破壊が進んでいる。貴重な文化財が失われていく現状を目の当たりにし、「誰かが何とかしなければ」「学術調査の前段階である遺跡を発見し探査するという行為は専門家ではなく、アマチュアが行うべき」と考え、行動してきた。

遠征は、1973年から2003年の間に7回、スリランカ遺跡調査の永続化のために2008年にNPO法人を設立してから2018年の間に6回行ってきた。また、モルディブでも1983年と1994年に単独で遺跡探査を行っている。

自然保護のため厳格な立ち入り規制が敷かれているスリランカ南東部のヤラ地方自然保護区にあるタラグルヘラ山仏教遺跡を探査するという企画を、2014年に具体案を立案してスリランカ政府考古局に働きかけ、2016年に合同隊での入域に成功したものの遺跡発見には至らなかった。

2018年8月18日、タラグルヘラ山に到達。探査2日間で山頂の仏塔跡や付近の岩寺院跡、密林中の建造物跡など次々と発見した。23日には、マルワーリヤと呼ばれる孤立岩丘で先住民ウェッダ族の岩絵を発見。全11か所の遺跡の発見・確認・調査を行い、測量図や写真に収めた。またドローンによる空撮も行い、ドローンは考古局に寄贈。操縦指導を行うというミッションも果たした。

1973年の初調査以来、45年におよぶ探検プロジェクトは、今回の調査で多くの成果を上げた。

工夫・独創性

大学時代に探検部に入部。未知の地域に赴いてそこを調査し、何かを探し出したり明らかにするという「探検のロマン」を追い続けてきた。1969年4月の偵察をスタートに2018年8月の遠征まで、約50年間の長きにわたり、スリランカの密林に残されている遺跡調査遠征を行ってきた。

1969年4月、イギリスから独立したばかりのモルディブ諸島への民間人初入国を目的に滞在していたスリランカにおいて、数多く眠っている遺跡の存在を知る。入国許可を待つ間、スリランカで最も大きい川、マハウェリ川周辺をボートで偵察を敢行。急流でのボートの転覆により偵察は失敗に終わるが、4年後の1973年7月、第1次遠征を敢行、4カ月間のジャングルの調査で31カ所の仏教遺跡を発見。以降、2018年8月の遠征まで、約50年もの間、同国およびモルディブでの遺跡調査遠征を実施。

冒険経歴

1967年 法政大学に入学。同大学探検部に入部。

1969年 インド洋モルディブ諸島民間人初入国を狙って入国交渉。入国に成功し、5ヵ月間民族調査。

●スリランカ密林遺跡調査探検

偵察隊	1969年 4月～6月	マハウェリ川
第1次	1973年 7月～12月	マハウェリ川右岸
第2次	1975年 7月～10月	マハウェリ川右岸
第3次	1976年 8月～11月	マハウェリ川左岸
第4次	1979年12月～80年3月	マハウェリ川左岸
第5次	1985年 6月～10月	ルフナ地方
第6次	1993年 8月～9月	ルフナ地方
第7次	2003年 7月～9月	ヤラ国立公園

●NPO設立まで

1969年～2007年 法政大学スリランカ密林遺跡調査隊として活動

※スリランカへ仏教遺跡探検隊を7次にわたり派遣

1983年～1994年 単独でモルディブ諸島遺跡探検

※ノルウェーの探検家トール・ヘイエルダールが発見した「太陽神殿」が仏塔の間違いであることを証明した。

2000年～2008年 スリランカ密林遺跡研究会として活動期

※スリランカ研究 井戸堀りなどの草の根支援

2008年2月 NPO法人 南アジア遺跡探検調査会を設立

2009年～2018年 遠征6回

※2014年 スリランカ政府考古局にヤラ国立公園タラグルヘラ遺跡探検について具体案を立案し、働きかけ

※2016年、タラグルヘラ遺跡探検 失敗に終わる

2018年 ヤラ国立公園タラグルヘラ山周辺遺跡探検

その他

調査が困難な現地の人々の代わりに調査を進め、少しでも早く文化遺産として世に導き出すことと、現地の人々と協力して進めることによって、これ以上の遺跡破壊を食い止めることを目的に、2008年NPOを設立。後世にも続く仕組み作りに情熱を注ぐ。

探す遺跡がどんなに小さな見栄えのしない遺跡でも、そのひとつひとつの調査の積み重ねと地道な作業の継続にこそ、自分にも結果がわからない「意味」があり、未知の対象への邁進という一点にこそ、なにものにも勝る「面白さ」があると信じて取り組んできた。

【書籍】『モルディブ漂流』（筑摩書房）
『泥河の果てまで』（講談社）
『狩人たちの海』（早川書房）など



先住民ヴェッダ族の岩絵が残る
マルワーリヤ遺跡の岩窟（2018年）

2018 冒険情報数一覧表

	山	縦横断	海	極地	空	川	その他	計
個人活動	66	84	5	4	0	1	4	164
団体活動	40	24	1	0	0	1	0	66
合計	106	108	6	4	0	2	4	230